

恵那山山行報告

【山行日】 2014年 8月 23日(土)～24日(日)
【集 合】 岩舟支所P AM 6:00
【費 用】 マイカー1台 : 17,600円
【メンバー】 CL:鈴木、岩淵、大西、島田、関、渡辺
8月23日(土) 曇り時々晴れ 妻籠宿&馬籠宿観光
とお買いもの

岩舟支所 P6:00 = 妻籠宿 10:40/12:20 = 馬籠宿
12:40/14:20=ちこり村 14:40/15:10=月川 15:40



今回は塩見岳と恵那山に登る予定だったが、今年の夏は天気が不安定で雨の予報が続いたため、塩見岳は延期し、恵那山だけに登ることにした。宿はすでに『月川』を予約してあるので、一日目は妻籠宿と馬籠宿の観光とした。Iさんは「エ～～観光出来るんですか？」と大喜びしていた。

旧中山道の木曾路には11の宿場があり、それぞれに街並みを整備し観光化されているが、妻籠宿は他に先駆けて街並みを保存するため家や土地を守り、江戸時代の街並みと言う貴重な景観を



後世に伝えた。お隣の馬籠宿とともに木曾路の人気観光スポットとして、多くの観光客が訪れる。妻籠宿の中央駐車場に車を止め、尾又橋を渡ると妻籠宿に入る。そこからは江戸時代にタイムスリップしたような、中世の街並みが続いている。女性達はそれぞれお気に入りの店に入り、なかなか出てこない。無形文化財のおばさんが編んだ菅笠を買ってかぶって出てきた人も。なかなか前に進まない

ので、我輩は店の外の縁台に腰かけ出てくるのを待つ。二人くらい出てきたので、残りの人たちを探して店から出ると先の二人はもう他の店に。やっと町の端まで辿り着き、折り返して戻る。おながすき「五平餅」が食べたいと言うので、我輩が調べておいた店へ。「俵屋里久」の五平餅が美味しいと評判なので、五平餅と蕎麦のセットをオーダーする。ボリュームがあり、とても美味しかったが、Iさんはさらに宇治金時のカキ氷もゲット。小さい体に良く入ること……。

駐車場に戻り、お隣の馬籠宿へ向かう。馬籠宿は山の尾根に作られた宿場町で、坂道の両側に店や宿が並ぶ宿場で標高差がかなりある。一番上の駐車場に車を止め、まずは見晴台に行き町を見下ろす。「中山道馬籠宿」の大きな石柱があり、ここから馬籠宿に入る。石畳の坂と階段が交互にあり、その両側にお店や宿が立ち並ぶ。坂にある宿場なので、水の便が悪く過去に何度も大火見舞われたため、建屋は比較的新しいが江戸時代の宿場町の雰囲気は十分感じられる。女性たちは相変わらず、購買意欲は旺盛であちこちの店に入り込んで袋をぶら下げ出てくる。一番下の大きな駐車場がある馬籠館まで行き、来た道に戻る。これから石畳と階段の坂を、100m位登って行く。



帰り道も、来るときに目星をつけた店に寄りお土産をゲット。ようやく駐車場に戻って、今宵の宿「月

川」に向かった。帰りは遠回りになるが、中津川インターに向かい高速に乗る。園原 I/C は上り線だけ出られるので時間的にはかなり早くなる。途中「ちこり村」に寄ったので、宿へ着くのが少し遅くなったが、ちこり村はとてもユニークなお土産が沢山あり面白かった。

「月川」は2度目の宿泊だったが、温泉よし食事よしで皆さん満足したようだ。

8月24日(日) 曇りのち晴れ 恵那山に登頂し岩舟支所へ帰着

月川 3:45＝広河原 P4:00～広河原登山口 4:30/4:45～1716m 地点 6:10/6:30～中間点 7:00～
恵那山 8:10/8:30～中間点 9:50～広河原登山口 11:00～広河原 P11:40＝月川 12:00/12:45＝
駒ヶ岳 S/A13:20/14:00＝岩舟支所 P19:30



朝3時に起床、温泉に浸かりパンと宿のおにぎりを1個食べ出発した。暗闇の中、車を走らせ15分で広河原駐車場に着く。先客1台あり、昨夜着いてまだ就寝中のようだ。起こさないよう静かに準備し、ストレッチも登山口ですることにした。ヘッドランプを付け、林道を30分歩き登山口に着く。ステレッチをして本谷川へ降りて、橋を渡り尾根に取りつきジグザグに登山道を登る。30分も歩くと明るくなり、ヘッドランプを外した。登山口から山頂まで、

1/10に区切った標識があり、現在地を把握するのに丁度よい。4/10標識地点で朝食を食べることにする。宿のおにぎり、ちこり村で買ったタマネギのスープで美味しく戴く。広葉樹林の登山道は、やがて針葉樹林に変わり、中間地点の先からは笹原の登りとなる。東側が開けているが、今日は雲が多く南アルプスは望めなかった。また樹林帯に入り、針葉樹と広葉樹が混ざった混交林を歩くようになる。急登を頑張ると稜線に出て、傾斜も緩やかになり山頂に着く。山頂は平らで広く、大きな展望檜があるが、周りの木が大きくて眺望はあまり得られない。徳ちゃんの百名山97座目の記念写真を撮り、果物と菓子を食べて下山する。9時ころから晴れる予報であったが、ガスが掛かり視界は良くない。少し降りたところで今日初めての登山者と会った。駐車場に止めてあった車の方だった。この先何名かの方たちと出合い、笹原の所で九州からのグループと会った。百名山を目指し、昨日は御嶽山を登り山麓の宿に泊り、今朝登山口まで移動し登ってきたようだ。



樹林帯に入り、同じような風景の中を黙々と歩く。同じ景色に飽きた頃、沢の音が聞こえ登山口が近いと元気を取り戻す。本谷川を渡り、林道へ上がった所の恵那山登山口の標識で写真を撮りバンザイ三唱。今日は徳ちゃんの目に、涙は見られなかったが97座を征服し満足した表情だった。

下山後「月川」の温泉で汗を流し、疲れを癒して帰路についた。